

はまだ食の大使

「世界のミクニ」に委嘱



宇津徹男市長（右）と懇談する、はまだ食の大使に委嘱された三國清三さん

サミット合 総料理長務める

浜田市は1日、日本を代表するフランス料理人の三國清三さん(56)＝東京都在住＝を「はまだ食の大使」に委嘱した。三國さんは今後、山海の幸に恵まれた浜田の食材を活用したオリジナルメニューを考案し、市内で開く講習会で地元の料理人にレシピを伝授するなどして、食文化のレベル引き上げを図る。

……

三國さんは国内のホテルで修業後、1988年、東京にフランス料理店「オテル・ドゥ・ミクニ」をオープン。2000年の九州沖縄サミット・福岡蔵相会合で総料理長を務めるなど「世界の

のミクニ」として知られる。

浜田市との縁は、かねて三國さんのファンという同市田橋町の主婦、佐々木京子さん(54)＝が「三國さんを浜田に呼びたい」と思い立ち、2年前に三國さんに地元児童への講演などを依頼する手紙を出したことがきっかけ。

手紙に心を打たれた三國さんは今年1月、同市内田町の美川小学校で児童を対象に食をテーマに講義。三國さんの来訪を知った同市が浜田の食をPRしようとして、三國さんに白羽の矢を立てた。

委嘱式は同市殿町の市役所であり、宇津徹男市長が三國さんに委嘱状を手渡した。三國さんは

「新鮮な浜田の食材を生かす創意工夫の仕方を、浜田のシェフに伝えたい」と抱負を述べた。